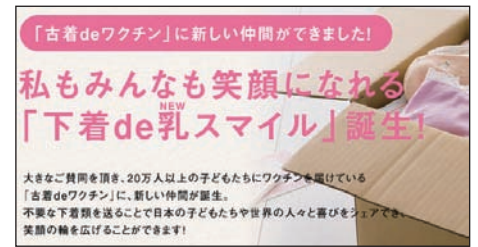


日本初、下着の再利用で寄付。日本リユースシステムと協業

「下着 de 乳 (NEW) スマイル」プロジェクトをスタート リクルートライフスタイル

リクルートライフスタイル（本社・東京都千代田区、北村吉弘社長）は9月5日から、日本リユースシステム（本社・東京都港区、山田正人社長と協業し、不要な下着類を送ると開発途上国で再利用され、「J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）」が行う日本の学資助成活動に寄付ができる「下着 de 乳 (NEW) スマイル」プロジェクトをスタートした。



リクルートライフスタイルは、2010年11月から日本リユースシステムと協業し、古着・バッグ・靴などを送ると開発途上国で再利用され、「ポリオワクチン」を寄付できる「古着 de ワクチン」というプロジェクトを推進し、現在（9月1日）約27万人超の子どもたちにワクチンを寄付している。

その過程で、途上国の女性たちが下着不足に悩んでいるという実情、また「下着を送ってほしい」という声を多数聞いたことから、日本初となる不要な下着の再利用を通じた寄付プロジェクト「下着 de 乳 (NEW) スマイル」を開始することにした。

下着のリユースは欧米ではポピュラーで、すでに多くの開発途上国で立派な商品として活用されている。日本で販売されている下着類は品質が良く、途上国の人々が安価で購入したいと願っており、日本できちんと消毒し、現地でクリーニングされた下着は現地の人たちに喜ばれる。

また、「下着 de 乳 (NEW) スマイル」の利用料金の一部と輸出売上の一部は、NPO法人「J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）」が行う「J.POSH 奨学金まなび」に寄付され、社会貢献にもなる。

プロジェクト開始の初日には、「下着 de 乳 (NEW) スマイル」の販売個数が全商品のうち第3位となり、関心の高さをうかがわせた。第1位は「古着 de ワクチン」だった。

【「下着 de 乳 (NEW) スマイル」の特徴】

- ①日本の子どもたちの学業支援に参加できる＝「下着 de 乳 (NEW) スマイル」の利用料金の一部と輸出売上の一部は、NPO法人「J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）」が行う「J.POSH 奨学金まなび」に寄付される。母親・保護者を乳がんで亡くした（または闘病中の）高校生に奨学金を支給することで、日本の子どもたちの学業支援に参加できる。
- ②乳がん検診をより身近に感じ、自分の体を慈しむきっかけになる＝寄付先である「J.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）」は、乳がん検診の啓発活動を行うNPO法人であり、プロジェクトへの参加が検診のきっかけとなる。
- ③開発途上国で再利用され、安価な商品として届く＝送った下着類は開発途上国に届き、現地の女性たちによって種類ごとに選別。商品として店頭と並び、欲しい人の手に安価で届く。
- ④「eyeco」（アイコ）の割引クーポンで楽しく買い物ができる＝「下着 de 乳 (NEW) スマイル」を注文すると通販雑誌・サイト「eyeco」で利用できる1000円分のクーポンがもらえる。

【参加方法】

- ①「eyeco」に掲載されている「下着 de 乳 (NEW) スマイル」を注文する。
- ②専用着払い伝票とダンボール、黒ビニール袋が手元に届く。宅配便で下着類を送る。その際、汚れ、破損がひどく、再利用に適さないものは不可。洗濯しているものを送付する。
- ③「eyeco」からお買い物の割引クーポンがメールで届く。

【商品となる過程】

- ①国内の回収場所で不適物をチェック＝女性スタッフがビニール袋内の下着類を取り出し、品質確認。商品に不適なものを取り除く。
- ②輸出する商品をしっかり除菌＝洗濯されているが、現地へより清潔なものを届けるため、商業用の除菌液でしっかり除菌。除菌液は環境に配慮した食品添加物由来のものを使用。
- ③海外の回収場所でアイテムごとに選別＝すべての下着類はマレーシア等の回収工場に届けられ、女性スタッフがアイテムごとに仕分けする。
- ④東南アジア各国へ輸送＝梱包して東南アジア各国に輸送。現地の間屋に届けられる。
- ⑤商品として販売＝問屋から小売店に卸され、店頭で安価に販売される。

■eyeco（アイコ）<http://eyeco.fcart.jp/>

■下着 de 乳 (NEW) スマイル <http://eyeco.fcart.jp/event/event.aspx?event=ye000980&func=2043>

■リクルートライフスタイル <http://www.recruit-lifestyle.co.jp/>

■日本リユースシステム <http://www.nrscorp.jp/>